

**平成 22 年度 ヒヤリ・ハット調査**  
**「浴室等に潜む危険」**  
(インターネットアンケート)



平成23年 5月

東京都生活文化局消費生活部生活安全課

# 目 次

1. 調査目的.....	1
2. 調査概要.....	1
(1) 調査対象.....	1
(2) 調査対象.....	1
(3) 調査方法.....	1
(4) 調査内容.....	1
(5) 回答者の属性.....	1
(6) 集計・分析にあたって.....	2
3. 調査結果.....	3
(1) 「浴室」でのヒヤリ・ハットや危害の体験(自由回答方式).....	3
(2) 「洗面所」でのヒヤリ・ハットや危害の体験(自由回答方式).....	13
(3) 「トイレ」でのヒヤリ・ハットや危害の体験(自由回答方式).....	22
(4) 浴室等でのヒヤリ・ハットや危害の経験(選択回答方式).....	27
(5) ヒヤリ・ハットの経験時の年齢(選択回答方式).....	29
4. まとめ.....	32
5. 結果の活用.....	32

## 1. 調査目的

日常生活の中で発生する危害・危険のうち、「ヒヤリ・ハット」体験は消費生活センター等へ情報提供されることなく、多数埋もれている状況にある。これらの危害・危険につながる可能性のある事例を積極的に掘り起こし、情報発信や改善要望を通じて、被害の未然防止・拡大防止を図るため、都では平成 21 年度から「ヒヤリ・ハット」調査を実施している。

本調査は、家庭の中でも比較的事故が起こりやすい浴室・洗面所・トイレにおける事故の防止対策を図るための資料とするために、浴室等における危害及びヒヤリ・ハット事例や危害事例の把握を目的として実施した。

## 2. 調査概要

### (1) 調査対象

都内に在住する満 20 歳以上の男女 4,000 人

### (2) 調査対象

平成 22 年 7 月 22 日（木）～7 月 28 日（水）

### (3) 調査方法

WEB 調査

本調査では、浴室に潜む「ヒヤリ・ハット」事例を幅広く収集するため、自由記述方式による回答を中心とした。

### (4) 調査内容

本調査では、以下の 3 つの場所ごとに、選択方式の設問で「ヒヤリ・ハットした」、「危害にあった」と回答した項目の中から、ヒヤリ・ハットした体験と危害にあった体験をそれぞれ一事例ずつ選んで自由回答方式で回答してもらった。なお、ヒヤリ・ハットや危害を複数経験している場合には、もっともケガ（ケガになる恐れ）が大きかった事例を記述することとした。

ア. 浴室

イ. 洗面所

ウ. トイレ

### (5) 回答者の属性

ア. 性別

回答者の性別は「男性」51.9%、「女性」48.1%となっている。

イ. 年代

回答者の年代は「20 代」、「30 代」、「40 代」、「50 代」がそれぞれ 20.8%、「60 代以上」が 17.0%となっている。

ウ. 浴室などのタイプ

回答者が現在住んでいる浴室のタイプは「バス・トイレが別のタイプ」91.0%、「ユニットバスタイプ」9.0%となっている。

**(6) 集計・分析にあたって**

ア. 回答比率(%)は、小数点第2位を四捨五入して算出した。したがって、回答比率を合計しても、100%にならない場合がある。

イ. 設問によっては、複数回答の結果、回答比率の合計が100%を超える場合がある。

ウ. グラフに表記される「 $n = *$ 」( $*$ は数字)は、対象の母数を表す。

グラフや表の中での選択肢の文章が長い場合は、簡略化して表現しているため、アンケート調査票の文章とは一致していない場合がある。

### 3. 調査結果

#### (1) 「浴室」でのヒヤリ・ハットや危害の体験(自由回答方式)

本調査で収集したヒヤリ・ハットや危害体験の収集件数(自由回答による回答方式)を下図に示す。ヒヤリ・ハットや危害体験を自由回答した件数がもっとも多かったのは、「浴槽内での滑り・転倒」、次に多いのは「洗い場での滑り・転倒」であった。

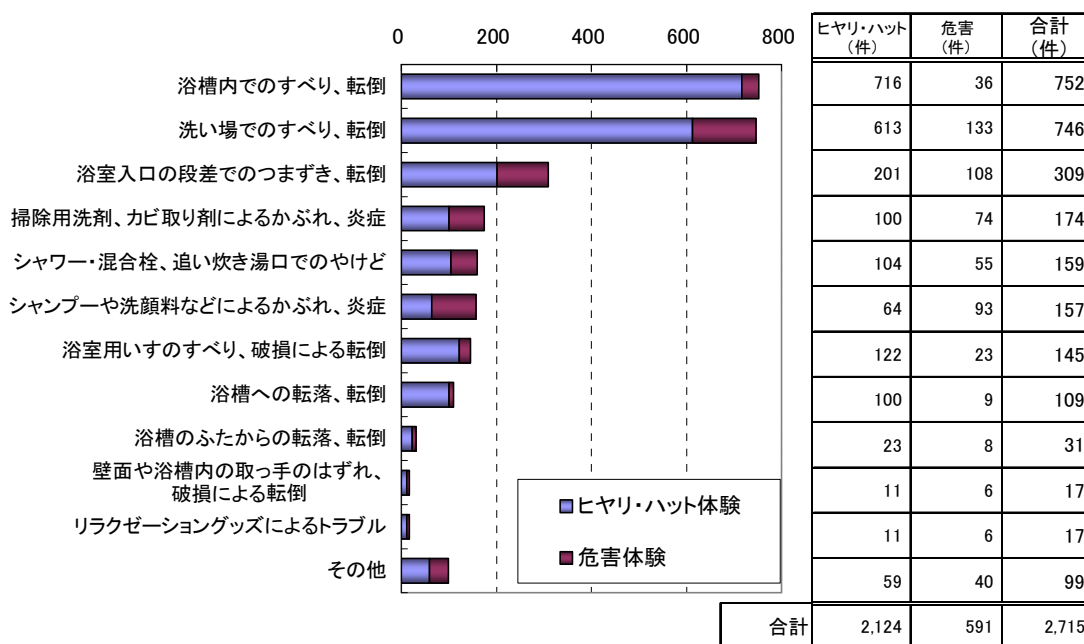
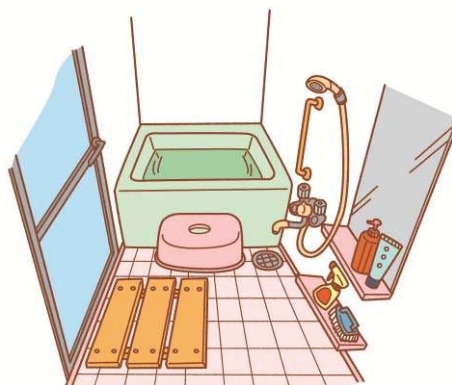


図1 「浴室」でのヒヤリ・ハット/危害体験収集件数(自由回答方式記述数)



## ア. 浴槽内で滑って転倒

～入浴剤の溶け残りで滑って溺れそうになる！～

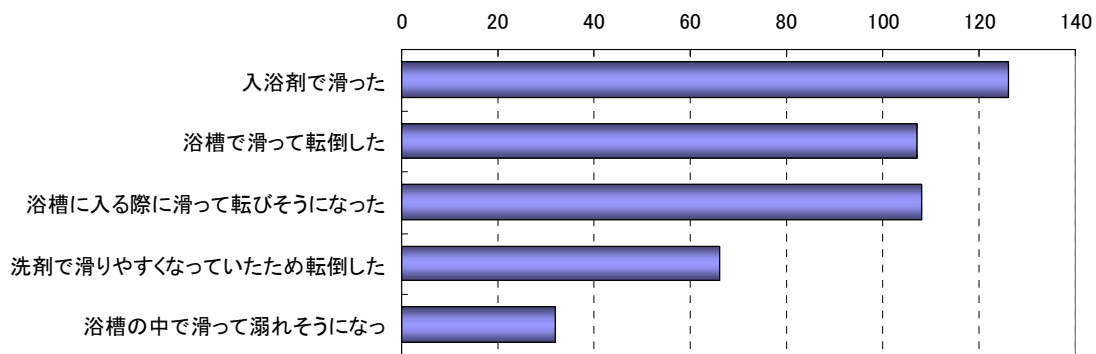
浴槽内で滑って転倒した事故に関するヒヤリ・ハットは716件、危害は36件と、非常に多い自由回答が報告された。

特に、子供から高齢者まで入浴剤で滑って転倒した事例が数多く報告された。「入浴剤の溶け残りで滑った」とするものが多くあり、入浴剤が溶けきらず浴槽の底に沈んでいた場合、足で踏んで滑る可能性があるため注意が必要である。

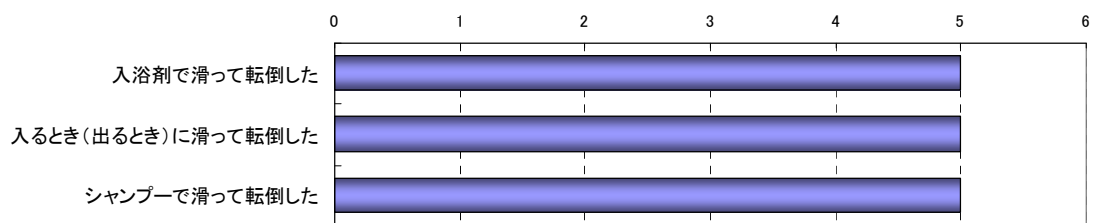
ヒヤリ・ハットしたときの入浴剤の種類としては、しっとり系の入浴剤、トロトロした入浴剤、乳白色の入浴剤などの記述が見られる。転倒の状況としては、「尻もちをついた」「足をとられそうになった」といった記述が多いが、「顔が湯船に沈んだ」「溺れかけた」など溺水につながる配のある事例もあった。

入浴剤によっては、浴槽内が滑りやすくなることもあることから、入浴剤の溶け残りに注意するとともに、慎重に浴槽に出入りすることなどが大切である。

### ① ヒヤリ・ハットの主な事例（事例数 716 件）



### ② 危害の主な事例（事例数 36 件）



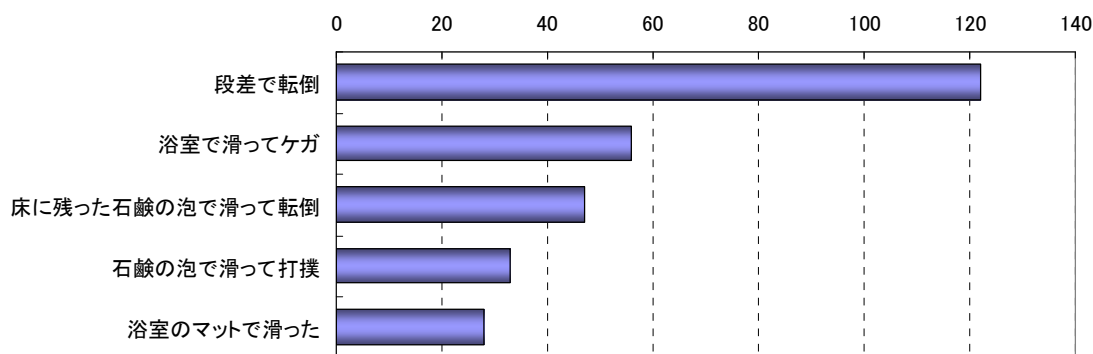
項目	内容	経験者	経験時年齢
入浴剤で滑って転倒した	入浴剤を入れていたためか、多少滑りやすかったようで、一人で浴槽に入っていた3歳の娘が滑っておぼれそうになった。	家族	0-5歳
	入浴剤(ミルク系の色)が沈殿していたのかつるつとすべり、溺れそうになった。痛みというより、怖かった。	本人	10-14歳
	入浴剤で思ったよりもすべすべになったせい、滑って打ち身ができた。	本人	25-29歳
	入浴剤を使用した際に、浴槽内に入ろうとしたら滑って転倒しそうになった。	本人	40-44歳
	浴槽に入浴剤を入れた時。浴槽に入ったとたんろみをついたお湯が浴槽の底で滑った。	本人	50-54歳
	ゼリー状になる入浴剤を使用したときに、浴槽内に成分が沈着して浴槽から出ようとした時にあしを滑らせひざを打った。	本人	25-29歳
	入浴剤を使用したら浴槽内で滑り上半身を浴槽の淵にぶつけた	本人	35-39歳
	飲んで帰った後、浴槽に入ったとき、沸き返りだったので、底が入浴剤で滑りやすくなっていて、足を取られた。	本人	55-59歳
	大きな湯船なので、多めに入浴剤を入れたところ、いつもよりも溶けるのに時間がかかったのか、ざらざらした粒が残っていたようで、最初に足を入れた時につると滑り、あやうく転倒するところだった。どこもぶつけなかったが、かなりひやっとした。	本人	55-59歳
	入浴剤がまだ溶けていない時に、入ろうとして入浴剤の上に足を置いてしまいすべった。足と頭をぶつけた。	本人	55-59歳
浴槽内で滑って転倒した	浴槽内が広いので立ち上がった子供が滑り転倒した。少し湯船のお湯を飲んだが特に怪我はしませんでした。	家族	5-9歳
	浴槽内で体を洗っている時に、シャンプーなどが残っていたせい、足を滑らせて転倒した。痣が出来たものの、特に病院での受診が必要だとは感じられなかった。	本人	20-24歳
浴槽内で滑って溺れそうになった	1回だけでなく何度かあります。浴槽の材質がステンレスなので子供にとっては、滑る行為が、面白くふざけているうちに、本当に溺れかけてしまいました。	家族	0-4歳
	妊娠後期にそとお風呂にはいろいろしたら、足をすべらしておしりから思っきり浴槽にすべるように顔まで沈みました。	本人	35-39歳
	浴槽の中で足を伸ばして、首までつかっているとき急に出ようとして滑って頭まで沈んでしまい、起き上がれなくなった。すぐに立ち上がったが下手をしたら溺れる。	本人	55-59歳
浴槽に入るとき(出るとき)に滑って転びそうになった	浴槽に入ろうとしたときに、先に入れた脚が滑り転びそうになった。	本人	20-24歳
	浴槽に入って座ろうとしたとき足がつると滑ってガツと前に行くと足の小指の爪が浴槽内の引っ張りにつかかって半分はがれた	本人	20-24歳
	浴槽に足を入れたときすべり、脇腹を浴槽に打ち、肋骨を骨折した。	本人	35-39歳
	二日目のお風呂を沸かし直し、子供(1歳)を抱いて入ったが、浴槽が汚れていたため、すべって転びそうになり、子供を浴槽内に落としそうになった。	本人	40-44歳
	浴槽に勢いよく入って転倒して腰を強く打った	本人	50-54歳
洗剤で滑りやすくなっていたため転倒した	浴槽内で浴槽を洗剤・スポンジで洗ったあとに、シャワーで流そうと立ち上がった時、洗剤で浴槽がぬるぬるして滑って腰やあごを打った。幸い、怪我はなかった。	本人	15-19歳
	浴槽に入るときに足に石鹸が付いていたのか、滑りそうになったが、手すりにつかまって、足を少しうったがケガはなかった。	本人	40-44歳

イ. 洗い場での滑り・転倒  
 ~ 洗い場のマットが滑って転倒 ~

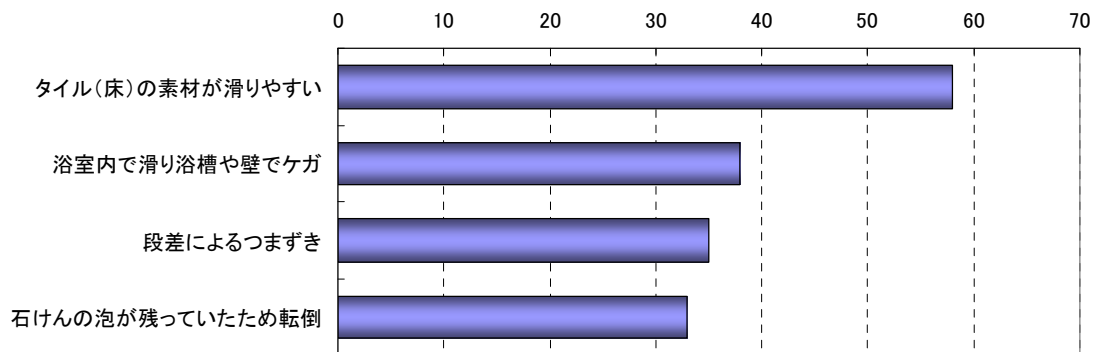
洗い場で滑って転倒した事故は、ヒヤリ・ハット 613 件、危害 133 件とが報告され、「浴槽内で滑って転倒」に次いでヒヤリ・ハット及び危害の自由回答数が多かった。転倒した状況としては、洗い場に敷いたマットやすのこが滑って転倒した事例、タイルが滑って転倒した事例、石鹸の泡が滑って転倒した事例などがあった。

ケガの内容としては、「手首を捻挫」、「胸を強打・肋骨骨折」、「前歯を折る」などがあり、中には入院した例もあった。入院した事例は 2 件あり、2 件とも 60 歳以上だった。

① ヒヤリ・ハットの主な事例（事例数 613 件）



② 危害の主な事例（事例数 133 件）





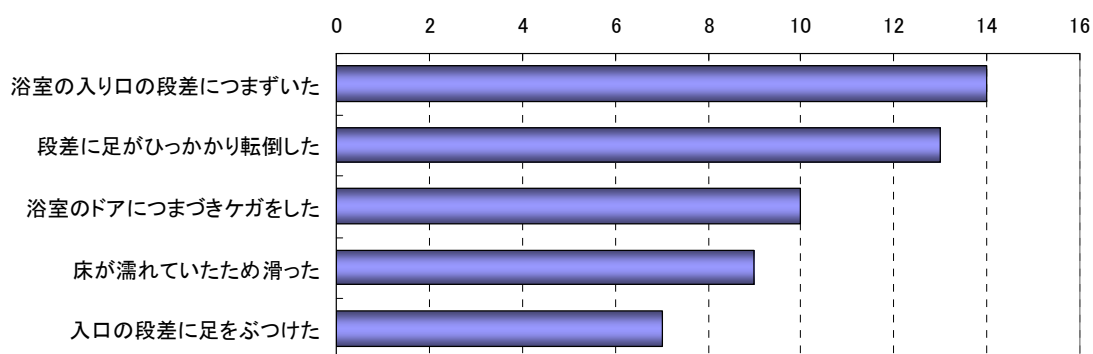
項目	内容	経験者	経験時年齢
浴室のマット・すのこで滑った	浴室に(おそらく)発泡スチロール製のスノコを敷いていたが、前に入った家族の後に濡れていた為に、発泡スチロールとタイルの床がズルッと滑って転んだ。	本人	10-14 歳
	浴室に置いてあったマットに足を置いたら、そのままマットごと滑ってしまい、浴室の入り口に後ろ足を強打。ものすごく腫れて病院へ。浴室で滑るととまらないので、とても危険だと思った。	本人	25-29 歳
	浴室で下にスポンジみたいなマットを敷いていたが、それに乗ったら下のマットが滑ってズレて転倒した。幸い怪我はしなかったら危なかった。	本人	20-24 歳
	洗い場から浴槽に入ろうとして、体勢が崩れてすのこがすべり浴槽のふちに胸部を打ちつけて肋骨にひびが入った。すのこの裏に滑り止めがついていなかった。	家族	70-74 歳
	浴室から出ようとしてお風呂の中で使うマットで足をとられすべって転んだ。さいわいおしりのあざで済んだ。	家族	75 歳以上
ホース等につまづいて滑った	4 歳の子どもが床に置いてある洗面器を足で踏んでしまい、洗面器が床面を滑った為、転んだ。1 歳の子どもがシャワーのホースにつまづいて転んだ。	家族	0-4 歳
	洗い場にあった洗面器に片足をついてしまい、それが滑り、転倒。後頭部を浴室扉の段差に打ち付け裂傷を負った。	家族	0-4 歳
	浴室に(おそらく)発泡スチロール製のスノコを敷いていたが、前に入った家族の後に濡れていた為に、発泡スチロールとタイルの床がズルッと滑って転んだ。	本人	10-14 歳
	床タイルの接着剤がはがれていて、足元が不安定になりつまづいた。転ぶまではいかなかったが壁に手をついたのでしばらく傷んだ。浴槽の縁で打ったのか、脛に内出血ができていた。	本人	60-64 歳
	マットは敷いてあったが 排水溝の段差に転びそうになり 危うく踏みとどまった	本人	70-74 歳
	洗い場と脱衣室との段差があり、洗い場が水ぬれしていたところに踏み込み転倒した。手すりを掴んでいたため、軽く腰をうった。	家族	75 歳以上
床に残った石鹸の泡で転倒	浴室で石鹸で滑って、そのまま壁に激突し足の指を骨折した	本人	10-14 歳
	浴室を掃除中、洗剤をまいた床で足を滑らせ、転倒しそうになった。とっさに壁に手をついたため、怪我をせずに済んだ。	本人	15-19 歳
	床タイルが石鹸で滑りやすくなっており、予期もせずいきなり滑った。口を浴槽の淵で強打し、前歯を折った。病院にいき、すぐに治療をしたが、差し歯にするために何度か病院に通院した。	本人	25-29 歳
	すべらない加工された床でありましたが、洗剤が残っていて、すべりバランスを崩した	本人	30-34 歳
	床タイルがボディソープの泡で滑りやすくなっていたところ、トリートメントを取ろうと立ちあがった時に足を滑らせて転んで腰・腿に打撲を負った。	本人	30-34 歳
	プラスチック素材の床に石鹸や湯垢ぬめりにより足が滑って無理な状態になったのがきっかけで足に負担をかけ股関節周囲炎になった。	本人	45-49 歳
	タイルで滑って後頭部を 2 センチくらい切った。外科でぬった	家族	5-9 歳
タイル(床)で滑った	洗い場のタイルが濡れていて洗い場に入った瞬間滑ってお尻をついて転倒。お尻に内出血のあざができました。	本人	20-24 歳
	特に身体を洗った後やシャワーを使った後など、床面が濡れていると滑りやすい。けがまではしていないが、股関節を痛めたり、足首をねん挫しそうになった。ユニットバスタイプだが古いため。	本人	40-44 歳
	子供(当時4歳)が浴室ですべって床に頭をぶつけた。ちょっと出血していたので救急病院に念のため行ったが、問題はなかった。	家族	0-4 歳
浴室内で滑り、浴槽や壁でケガ	浴室内で滑り浴槽の縁に胸を強打・肋骨骨折。	本人	60-64 歳

ウ. 浴室入り口段差でのつまずき  
～あわてて浴室から出ようとして入り口の段差でケガ～

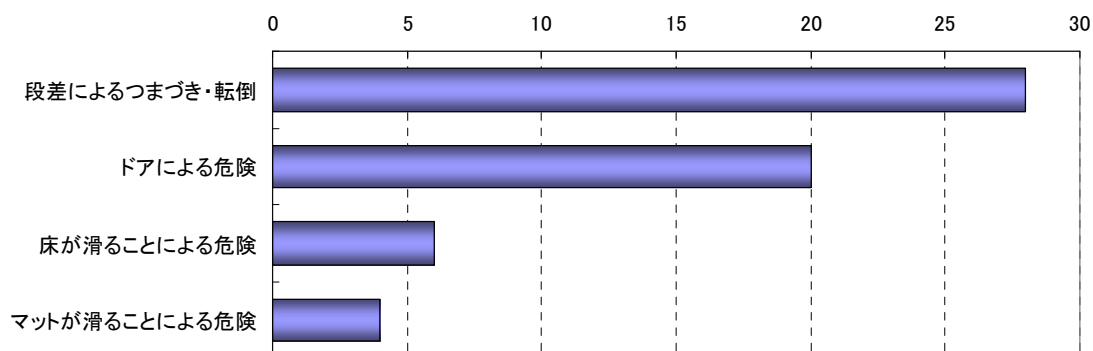
浴室の入口の段差でつまずいて転倒した事故は、ヒヤリ・ハット 201 件、危害 108 件が報告された。

転倒したときの状況としては、お風呂から出るときのぼせてふらついて段差で転倒したものや、あわてて浴室から出ようとして転倒したものなどがある。ケガの内容は「足のすねを打って内出血」や「すねのかすり傷」など足を負傷したものが多い。

① ヒヤリ・ハットの主な事例（事例数 201 件）



② 危害の主な事例（事例数 108 件）



項目	内容	経験者	経験時年齢
段差で転倒して負傷	子どもが浴室から出るときに段差につまずき、転倒。足のすねを打って内出血し病院で治療した。	家族	0-4 歳
	浴室のドアが重いので、開けたはずが戻ってきて、足の踵をはさみ、挙句にあせったため、段差で躓いて足首を捻挫した。	本人	40-44 歳
	手足に軽度の障害がある家族が段差で躓き転倒。床にぬめりがあった事も原因。	家族	45-49 歳
	お風呂場、脱衣所がとても狭い上に浴室入り口に段差がある。当時80歳代だったおじいちゃんが浴室から出る時につまずき、目の前の洗面台におでこをぶつけコブが出来た。	家族	75 歳以上
段差でのつまずき・転倒	床面から浴室入口の敷居まで約15cm程度あり、小さな子供には跨ぐのも辛い状況。なるべく補助をするが、たまに一人で入ろうとすると転んだりする。	家族	0-4 歳
	入浴後、浴室の外に出ようとした際、入口の段差に足の小指をぶつけてしまった。とくにケガにはならなかった。	本人	20-24 歳
	酔っ払って段差でつまずきシャワーに頭をぶつけた	本人	25-29 歳
	浴室の入り口に15cmの段差がありあわてて浴室に入ろうとしてつまずいた	本人	25-29 歳
	浴室に入るときぼんやりしていたため、入り口の段差に足をひっかけて転びそうになった。すねを少々打ったが、ケガというほどにはならずに済んだ。	本人	30-34 歳
	段差があるので足をひっかけてしまい、風呂場に向かって転倒した	本人	40-44 歳
	浴室の入口の段差が高いので、足の小指のつめをよくぶつける。	本人	45-49 歳
	浴室入口の段差につまずき、バランスを崩し、蛇口にぶつかりそうになった。	本人	45-49 歳
	浴室の入口の段差に躓き転倒しそうになった。	本人	50-54 歳
浴室内で掃除中、台所のコンロふきこぼれたので、あわてて浴室から台所に行こうとして、浴室の段差につまずいて転んだ。	家族	60-64 歳	

## エ. 掃除用洗剤・カビ取り剤でのかぶれ・炎症 ～手荒れ以外にも呼吸器障害や眼の障害もある～

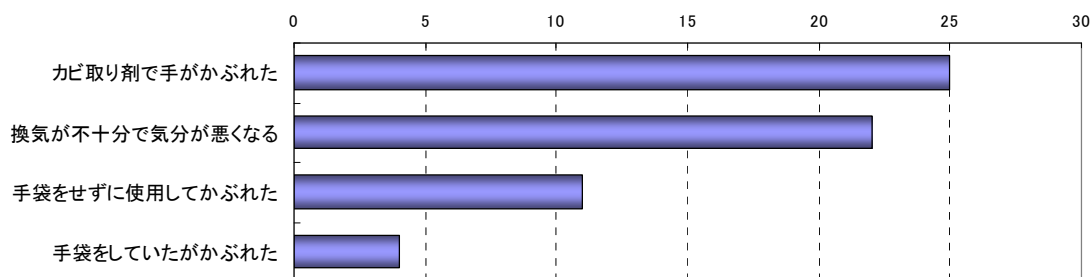
カビ取り剤や風呂用洗剤での皮膚障害などのトラブルは、ヒヤリ・ハット 100 件、危害 74 件報告された。

皮膚障害に関する事例としては、「手袋をせずに掃除していたら手が荒れた」という事例が多いが、「手袋をしていたが穴が開いていた」との記述もある。

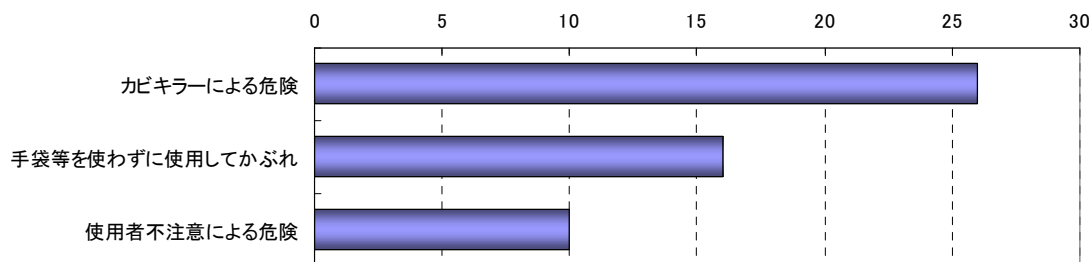
カビ取り剤では、「換気不十分で気分が悪くなった」「マスクをしなかったため喉を痛めた」等の呼吸器症状や、「カビ取り剤が目の中に入って眼科を受診した」等の眼の症状もある。

お風呂の清掃にカビ取り剤は効果が高い反面、使用時は十分に換気し、手袋などの保護具を身に付けるなどの注意が必要である。

### ① ヒヤリ・ハットの主な事例（事例数 100 件）



### ② 危害の主な事例（事例数 74 件）



項目	内容	経験者	経験時 年齢
カビ取り剤で 手がかぶれた	皮膚が敏感な家族が、手袋をしていたにも関わらず、炎症のようなものを起こしてしまった。	家族	15-19歳
	浴室用洗剤(カビ取り等)などが付着したまま数分作業を続けたら皮膚の薄皮がはがれてきた。買って当日に使ったが、噴射口の根元から漏れて手にかかった。	本人	20-24歳
	休みの日にお風呂掃除をしようとして、洗剤やカビ取りと隅々まで綺麗にしようと思気を入れたのだが、手袋もせずに素手で行ってしまい手がかぶれてしまった経験があります。手首に赤みができてしまいしばらくは痒かった経験があります。	本人	20-24歳
	手袋をせずにカビ取り剤で掃除をしていたら、手かただれてしまった。	本人	25-29歳
	手袋をせずに掃除をしたら手に湿疹ができた	本人	25-29歳
	普段は掃除の時はゴム手袋を使っているが、お風呂に入っているついでに掃除をしてしまおうと思ってそのまま素手で洗剤を使ってスポンジで壁面を掃除した。風呂上りに手がすごくふやけてしまい、数日後に薄皮がむけた。	本人	30-34歳
	ふる用カビ取り剤を塗布(スプレー)している途中に薬剤が肌に付着し、赤くかぶれた。	本人	35-39歳
	カビとり剤を使って掃除をしたときに、マスクをせずに長時間行ったため、のどを痛めて、声帯がマヒした状態になってしまい、声が出なくなり通院した。3日ほどで改善したものの、7年経過した今でも、かびとり剤敏感になってしまい、使うのがとってもこわくなった。	本人	35-39歳
	浴室内のカビが気になりスプレー式のカビ取りを手袋をせずに使用したら、液ダレして手に付きそのあとかぶれた。	本人	40-44歳
	手袋をせずに掃除をしていたら手がかぶれ、かゆくて皮がむけた	本人	40-44歳
	手袋はしていたが、一部穴が開いていたらしく、浸透して皮膚に炎症が出た。	家族	60-64歳
目に入った	カビ取り剤を天井の四隅に吹きかけてスポンジを使ってこすっていたら飛び散り目に入った。即水で洗い流したが目は充血。次の日には落ち着いていたので病院へは行かなかった。	本人	50-54歳
	カビキラーの霧が目に入って一時的に視力を失った。	本人	55-59歳
換気が不十分 で気分が悪くなる	換気が不十分な状態でカビ取り剤を使い気分が悪くなった。	本人	20-24歳
	液体のキッチンか衣服用漂白剤の原液を浴室のカビとりに使いスポンジでこすっていたが、換気が足らず、蒸発した空気がこもり、めまいがしてきた。	本人	35-39歳
	風呂場でマスクなしで締めきって漂白剤で掃除をしていたら気分が悪くなった。	本人	45-49歳
その他	カビとり剤を使って掃除をしたときに、マスクをせずに長時間行ったため、のどを痛めて、声帯がマヒした状態になってしまい、声が出なくなり通院した。3日ほどで改善したものの、7年経過した今でも、かびとり剤敏感になってしまい、使うのがとってもこわくなった。	本人	35-39歳

## オ. その他

浴室内では、上記以外にも次のようなヒヤリ・ハットや危害の経験が報告されている。

子供の事故では、浴槽のふたからの転落に注意が必要である。浴槽のふたの上に寝かせた子供が浴槽へ転落する事例や子供がふたの上で遊んでいて転落する事例があった。

お風呂で使用したリラクゼーショングッズによるヒヤリ・ハットや危害もある。高温となったアロマキャンドルでやけどした事例や、アロマオイルの容器のガラスが割れて足を切った事例が報告されている。

項目	内容	経験者	経験時年齢
浴槽のふたから転落	娘がまだ1歳くらいするとき、母親が体を洗っているとき、浴槽に蓋をし、その上に娘を置いていたら、蓋が浴槽に入り、娘も浴槽に落ちた。	家族	0-4歳
	子どもが赤ちゃんのころ、私が一人で入浴させていて、ほんの少しの間浴槽のふたに子どもを乗せておいたらふたがずれて子どもがよくそうに転落。頭を打ったので救急で病院を受診した。(脳に異常はなかったが少し出血し、ひどくあせった。	家族	0-4歳
	子どもが蓋にふざけてのっていたら、すべて浴槽に落ちおぼれかけた。	家族	0-4歳
アロマキャンドルでやけど・切り傷	不注意により、キャンドルを倒してしまい、やけどしてしまった。	家族	10-14歳
	アロマキャンドルを使っていて、浴槽が溶け始めて、消そうとして火傷しそうになった。	本人	25-29歳
	アロマキャンドルを点灯していたら、受け皿が溶けて床材が焦げてガスが発生し、どけようとして火傷しそうになった。	本人	30-34歳
	浴室でアロマキャンドルを使っていた。ろうそくが消えた後にすぐに手で移動させようとしたら少しやけどした。キャンドルがガラスのビンに入っていて、すごく熱くなっていた。	本人	35-39歳



(2) 「洗面所」でのヒヤリ・ハットや危害の体験(自由回答方式)

本調査で収集したヒヤリ・ハットや危害体験の収集件数(自由回答による回答方式)を下図に示す。ヒヤリ・ハットや危害体験を自由回答した件数がもっとも多かったのは、「カミソリ・髭そりによるケガ」、次に多いのは「ドライヤーの発煙・発火」であった。

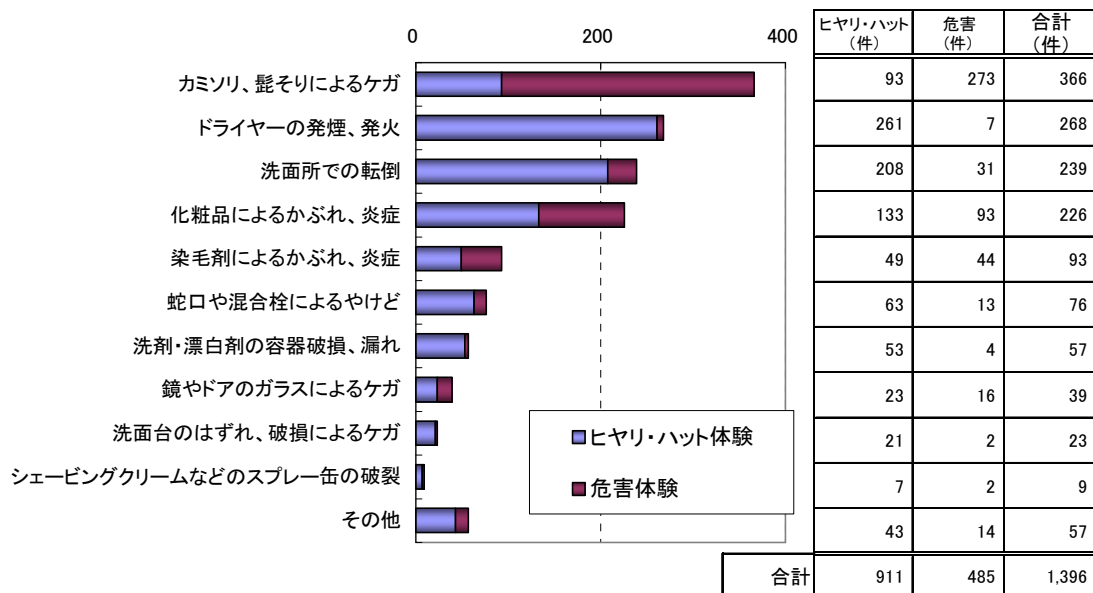


図2 - 1 「洗面所」でのヒヤリ・ハット/危害体験収集件数(自由回答方式記述数)



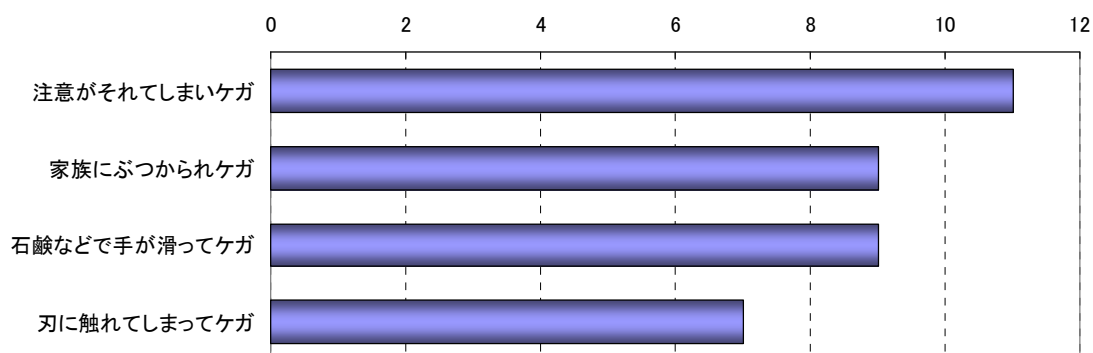
## ア. カミソリによるケガ

～使用中だけでなく、保管にも気を配って！～

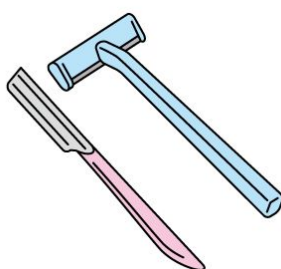
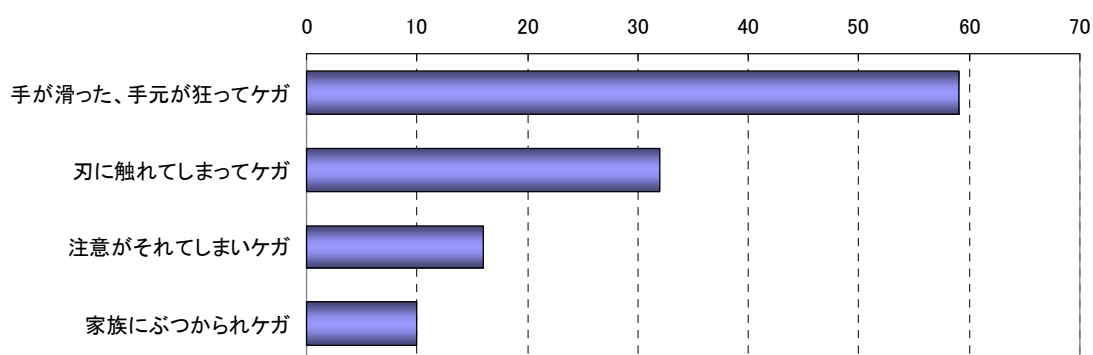
カミソリによるケガは、ヒヤリ・ハット 93 件、危害 273 件が報告された。浴室・洗面所・トイレで体験した危害の中では、カミソリによるケガは突出して多い。ヒヤリ・ハットと危害の数を比較すると、カミソリは危害の数が多く、危険な事例が起こったときはヒヤリ・ハットに留まらず、一気に危害となることが推測される。

カミソリを使用中手が滑って顔を切ったケースが最も多いが、子供や猫がぶつかってきて切った例もある。子供がカミソリで遊んで手を切る事例や、カミソリの刃を握ってしまい手を切った事例があった。使用中だけでなく保管場所や保管方法にも注意したい。

### ① ヒヤリ・ハットの主な事例（事例数 93 件）



### ② 危害の主な事例（事例数 273 件）





項目	内容	経験者	経験時 年齢
注意がそれてしま いケガ	カミソリで腕の毛をそっていた。 電話が何かの音に慌てた為、腕部分を深く切ってしまった。	本人	15-19 歳
	ひげ剃り中に、家族から声をかけられて受け答えをしていたら、ひげを 剃る場所を間違えそうになった	本人	20-24 歳
	髭剃り中、子供が大声で泣き始めたので、そちらを向いたときに剃刀の 刃の当たり方が悪く、首筋を少し切ってしまった。	本人	30-34 歳
	ひげをそっていたら、隣人がいきなり大声を出し、びっくりして手元が 狂った	本人	30-34 歳
	髭剃りをしていたときに電話が鳴ってそっちに気が行ってしまって口を 切ってしまったより血が出た	本人	30-34 歳
	ひげを剃っていた時に、宅配が来て、あわてて少し顎を切ってしまった	家族	40-44 歳
	ひげをそっているとき、ゴキブリが出てきたのでびっくりしてあごを切 ってしまった	本人	50-54 歳
	髭剃り中に、音がしたので、そちらに首を向けてしまい、軽く切れてし まった。	本人	50-54 歳
家族にぶつから れケガ	ひげそり中、石けんで手がすべり、刃をななめに引いてしまった	家族	10-14 歳
	洗面所で髭を剃っていたら子供がぶつかってきてびっくりしました。 電気シェーバーだったからか皮膚を切ったりはしませんでした。	本人	25-29 歳
	ひげをそっているときに子供がぶつかってきて顎を少し切った	本人	25-29 歳
石鹸などで手が 滑ってケガ	カミソリで顔そりをしていたら、泡で手がすべって顔を少し切ってしま った。	本人	30-34 歳
	鏡をのぞきこんで斜めになっていたら、床の石鹸カスにすべり、少し切 った。	本人	30-34 歳
	石鹸を使っていたために手が滑り、刃を水平方向に動かしてしまい、 頬を切った。	本人	40-44 歳
	安全かみそりで石鹸のつけすぎですべった	本人	50-54 歳
	ひげを剃っているとき、シェービングクリームで手が滑りほほを切った。	家族	55-59 歳
	カミソリで眉毛をそった時両手が泡だらけで手が滑ったので、目に怪我 をしたかと思い眼科に行きました。	本人	65-69 歳
刃に触れてしま ってケガ	洗面台に収納していたカミソリを、子供が引っ張り出して遊んでいた。 歯の部分も触っていたので、切ってしまった。大きなケガにならなくて よかった。	家族	0-4 歳
	子どもが洗面所においてあった剃刀をさわって、親指と人差し指の股を切 った	家族	5-9 歳
	洗面台の棚の中にT字型の剃刀を入れていた。キャップがしているもの だとおもい、刃の部分をつかんだら、キャップがしておらず、爪に刃が 数ミリくいこんだ。	本人	20-24 歳
	落ちたカミソリを誤って踏んでしまい足の裏を切った	本人	30-34 歳
	髭剃りの替え刃交換の際に手がすべり、指先をけがした	家族	45-49 歳
	かみそりの刃を交換しようとして滑って指先を少し切った	本人	65-69 歳
	カミソリ刃を洗っているとき間違えて指を切ってしまった。	本人	70-74 歳

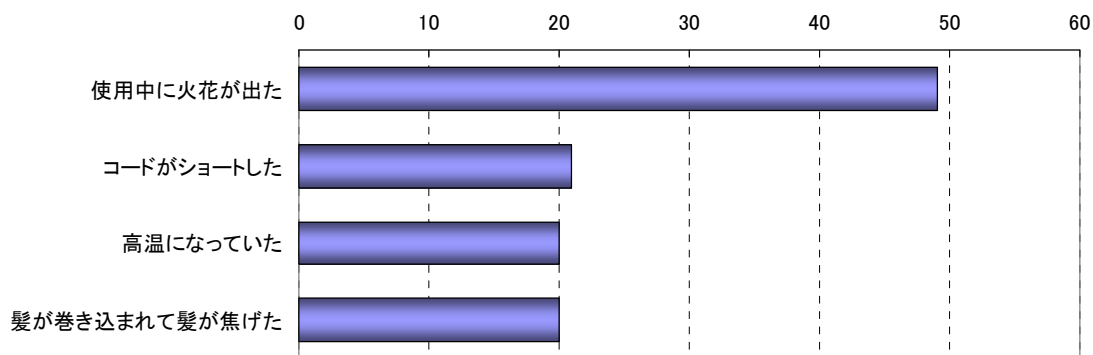
## イ.ドライヤーの発火・発煙 ～古いドライヤーから火花～

ドライヤーの発煙・発火事故は、ヒヤリ・ハット 261 件、危害 7 件が報告された。  
発煙・発火の状況は、ドライヤーを使用中に火花が出た、コンセントの差込部分が発火した、ドライヤーの吸気口にたまったホコリに火がついた、髪の毛が絡まり毛先が燃えたなどである。

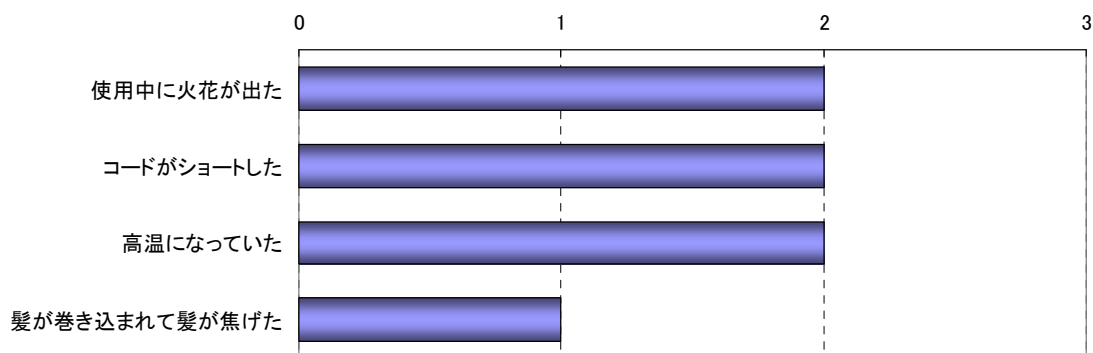
ドライヤーの使用状況や保管状況によっては、コードの一部が断線したり、内部にホコリがたまったりして、発煙・発火に至ることもある。

電源コードは無理に曲げたり、ねじったりしないことや、吸込口のホコリは取り除いて使用などするなどの注意が必要である。

### ① ヒヤリ・ハットの主な事例（事例数 261 件）



### ② 危害の主な事例（事例数 7 件）



項目	内容	経験者	経験時 年齢
使用中に火花 が出た	ドライヤーを使っていたら、火花が出たので、あわてて止めた	家族	5-9 歳
	古い型のドライヤーを使っていて、ポツと音がして火花が散った。幸い怪我はなかった	家族	20-24 歳
	古いドライヤーの後ろから火花がでたことがある	本人	35-39 歳
	ドライヤーのスイッチを入れて少し経ったら突然「バシッ」という音がしてコードから煙と火花が出て稼動しなくなってしまった。幸い火傷などしなかったが危ない状況でした。	本人	55-59 歳
	ドライヤーのコンセント部分から急に火花が出、腕を火傷しました。	本人	30-34 歳
	ドライヤーのコードの根元が焦げくさく黒くなった。先端の金属部分がとても熱くなっていたのに気がつかず、手が触れ火傷した。	本人	45-49 歳
コードがショート した	ドライヤー使用中ショートにより一瞬火花があがった	家族	15-19 歳
	ドライヤーのスイッチをいれたら、パチッとファンの部分から火花が飛び、ショートして使えなくなった。ブレードも落ち、復旧が面倒だった。ファンの網の部分に埃が溜まっていたのをそのままにして使っていたので、そうなる運命だったと思う。ちゃんと掃除すればよかった。	本人	30-34 歳
	ドライヤーのグリップの下にある電気コードがショートして少し焦げた。使用しているときは気づかなかったが電源を取っている洗面台の照明が消えなかったために異常を感じて使用をやめて点検したところ、こげた部分を発見しました。	本人	55-59 歳
髪が巻き込まれ て焦げた	ドライヤーで髪を乾かしている時にドライヤーの吸気側（後ろ側）に髪が吸い込まれ中で髪が燃えて火が出た。	本人	40-44 歳
	ドライヤー使用中に髪の毛がからまり、毛先が燃えた	本人	25-29 歳
	ドライヤーを使用中に本体から焦げ臭いにおいがして髪の毛が燃えてしまった	本人	30-34 歳
	ドライヤーのファン部分に髪の毛が絡まり、使用中に毛の燃える臭いがしたのですぐ止めて清掃した。	本人	55-59 歳
焦げた臭いがし た	娘がドライヤーを使用している時に熱くなりこげたようなにおいがしました。年数が経っていたのと 使用頻度や長時間の使用が原因だと思われました。	家族	15-19 歳
	ドライヤーを使用中、持ち手部分が熱くなり、焦げたようなニオイがしたので電源を切ると、ドライヤー内部が赤くなって煙が出ていたので使用中止した。	本人	30-34 歳
	ドライヤーが異常に熱くなり、焦げ臭い匂いがして、髪がわずかにチリチリになった。	本人	50-54 歳



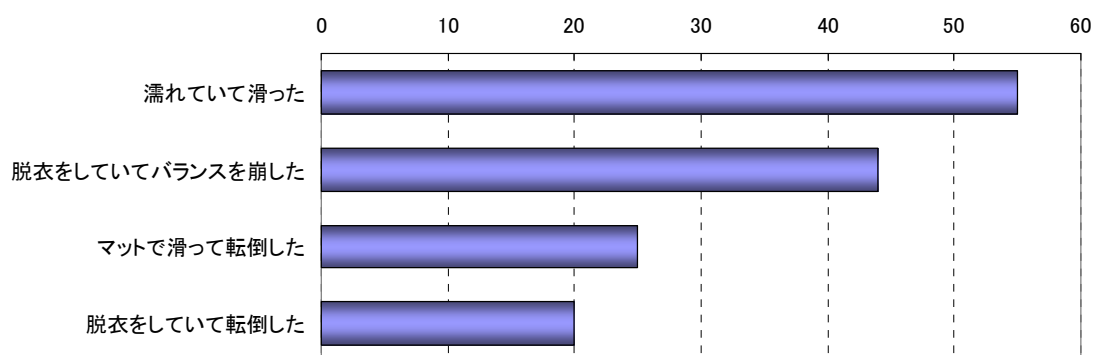
## ウ.洗面所での転倒

### ～洗面所で滑って転倒して頭部を強打～

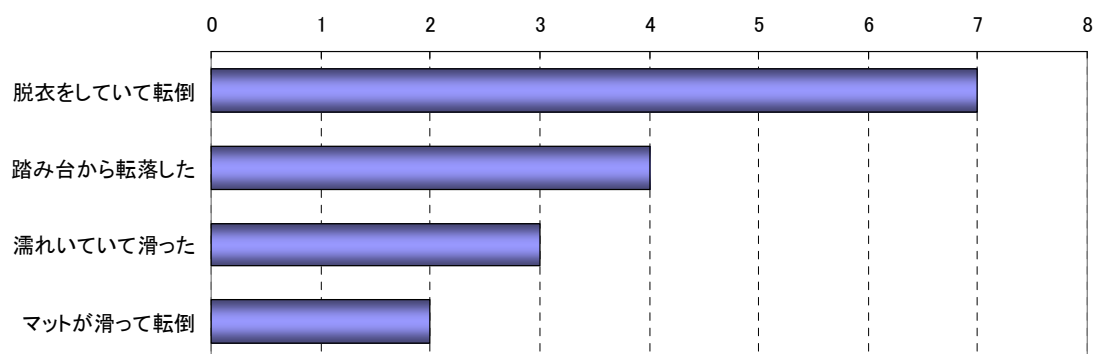
洗面所での転倒事故は、ヒヤリ・ハット 208 件、危害 31 件が報告された。ヒヤリ・ハットでは「床が濡れていて滑った」事例が最も多く、次いで「脱衣中や着衣中にバランスをくずした」だった。

洗面所での転倒によるケガの内容としては、「あごを強打」、「後頭部を強打」、「目をぶつけてコンタクトレンズが割れた」、「額を強打」など頭部を受傷し、一歩間違えると重篤な事故につながりかねない事例があった。こうした事例では、洗面台、洗濯機、浴室のドア等に頭部をぶつけていた。

#### ① ヒヤリ・ハットの主な事例（事例数 208 件）



#### ② 危害の主な事例（事例数 31 件）



項目	内容	経験者	経験時 年齢
濡れていて滑った	ぬれているのに気付かず、足を滑らせ軽いかすり傷ができた。	本人	15-19 歳
	濡れた床に滑って顔を打った	本人	20-24 歳
	床が濡れていたのに、勢いよく浴室から上がり滑って転倒した。後頭部を7針縫い通院した	本人	45-49 歳
	お風呂から上がったぬれた足で洗面所内を歩いていたら、滑って頭をぶつけたが、特に怪我はしなかった。	家族	0-4 歳
	床に水たまりができていて、それをふんで滑って転倒した。自分が転ぶだけですんでよかった。(子どもが転ばなくてよかった)	本人	25-29 歳
脱衣中や着衣中にバランスを崩した	ストッキングが思うようにスムーズに脱げずにバランスを崩し転倒した。その際に、体重計に腰をぶつけたが特に怪我には至らなかった。	本人	30-34 歳
	ズボンを脱ごうとして、バランスを保てずに転倒した。洗濯機にぶつかったが、特に怪我も故障もなかった。	家族	55-59 歳
	ズボンを脱ごうとして足が引っかかってしまって、風呂場入口のドアに激突した。	本人	45-49 歳
	下着着用の際に片足立ちになり不安定になり転倒した。	家族	70-74 歳
	80歳代のおじいちゃん。お風呂上りによるめき洗面台や入り口付近の壁などに捕まる事が出来ず、ズボンをはこうとしたまま転倒。入り口がドアではなくロールスクリーンになっていた為、寄りかかる事が出来ずにそのまま廊下へ転倒した。脱衣所から廊下は一段高さがあった為、頭からの転倒だった。念の為翌日病院へ行くと『硬膜化血腫』と診断。そのまま入院、手術になった。	家族	75 歳以上
	ズボンを履こうとしてよろめいた。近くの洗濯機を支えにしたので転倒はしなかった。	本人	15-19 歳
	洗面所が狭いため、急いで服やズボンを脱ごうとして汗で脱ぎにくくなり、バランスを崩し、洗面台にぶつかった。風呂から出た後も汗をかき、服がうまく切れずバランスを崩してぶつかることがある。	本人	40-44 歳
	スカートを脱ぐ際、足の指がひっかけりよめき、近くにあった洗濯機に掴まり転倒はしなかった。	本人	65-69 歳
マットが滑って転倒した	入浴後、バスマットがすべって転んだ。蒸気ですべりやすくなっていたせいだった。	本人	15-19 歳
	バスマットに足を引っ掛けてしまい、踏ん張ったが床の上でバスマットが滑り転倒。受け身を獲るような形になったので右ひじを強く打ち、湿布をしたがあざが消えるまでかなりの日数がかかった。	本人	45-49 歳
	足拭きマットがずれて転倒...打撲で済んだが、浴室の入り口やでっばりの釘などに頭などが当たったらと考えるとゾットする	家族	10-14 歳
	アイラインを引こうとして、上半身を乗り出して鏡に顔を近づけたら、フロアマットが滑って鏡に頭をぶつけた。ケガはなかったが痛かった。	本人	30-34 歳
子供が踏み台などから転倒した	子供が小さなときに、手を洗おうとして踏み台にのったが、踏み外して顎を強打しベロに4針縫う裂傷を負った	家族	0-4 歳
	洗面台の下に蓋つきのおむつバケツが置いてあり、それに乗った娘がバランスを崩し、洗面台に顎を打った。上の前歯が下の唇に刺さり出血した。	家族	0-4 歳
	まだ小さくて洗面台に手が届かず、踏み台を利用しているが、踏み台から足はずして、あごをうった。	家族	0-4 歳

## エ.化粧品によるかぶれ、炎症

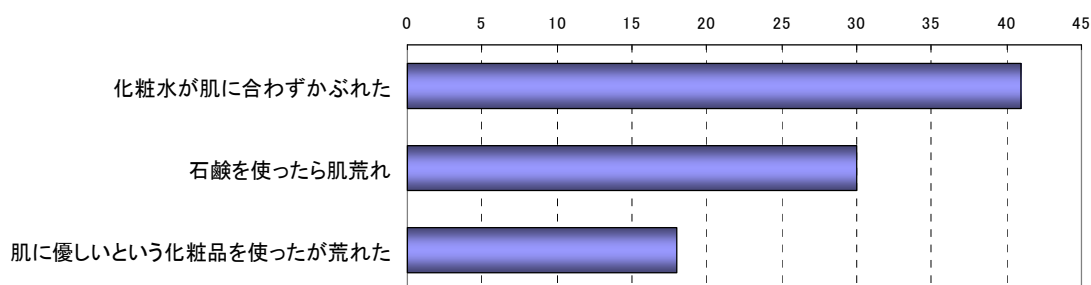
～皮膚トラブルは異常を感じたらすぐに使用中止を～

化粧品・石鹸によるかぶれ・炎症は、ヒヤリ・ハット 133 件、危害 93 件が報告された。皮膚トラブルの原因となったものは、化粧水が最も多いが、口紅、UV クリーム、石鹸の例もある。痛みと腫れが引くのに 1 ヶ月以上かかったなど完治に長期間を要した例もある。

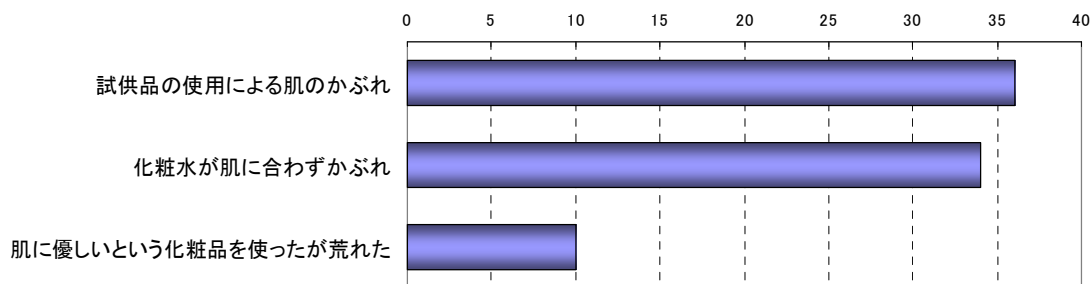
このほか、染毛剤によるかぶれ・炎症も自由回答数が多く、ヒヤリ・ハットが 49 件、危害が 44 件あった。

皮膚トラブルは、人によってアレルギー反応に差があるので、パッチテストを行うか、試供品や小さいサイズの商品で試した上で購入することや異常を感じた場合はすぐに使用を中止することが重要である。

### ① ヒヤリ・ハットの主な事例（事例数 133 件）



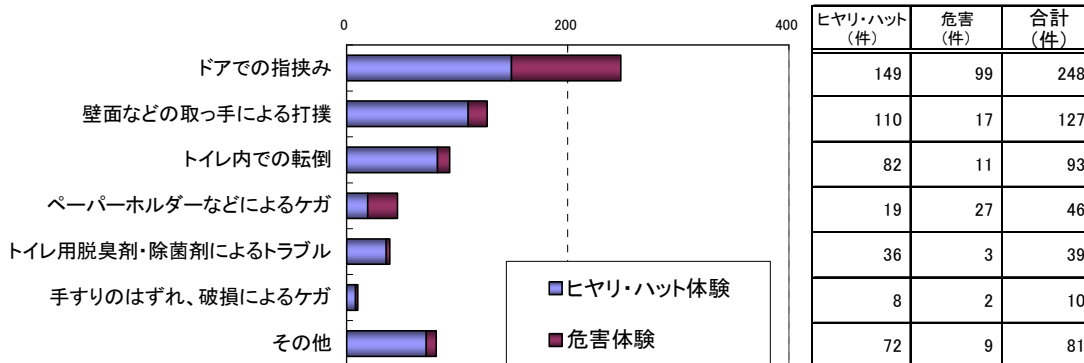
### ② 危害の主な事例（事例数 93 件）



項目	内容	経験者	経験時 年齢
化粧水が合わ ずにかぶれた			
	1週間くらい前から使い始めた化粧品、なんとなく合わないな— —と思いながらももったいないから使い続けていたら、ある朝突 然、顔が真っ赤にパンパンのはれさらにかゆい。自分ではどうし ようもなく病院にいったが完全に化粧品によるかぶれだった。	本人	15-19 歳
	安くていい化粧水があると言って使い始めて1週間くらいで肌 が赤くなりニキビがたくさんできたので使用を中止した。別の商 品に変えたら改善した。	本人	35-39 歳
	化粧水が肌にあわず(多分アルコール成分が入っていたため)顔 の肌が赤くかぶれた。石鹸や化粧品を何も使わずにしていたら少 しずつよくなった(完治に約1ヶ月かかった)	本人	50-54 歳
	化粧水の成分に問題があった。顔が赤くはれてぶつぶつが出来て きた。直るのに3ヶ月位かかった。	本人	70-74 歳
	刺激の強い化粧水を使用したので肌が赤くなった	本人	35-39 歳
	化粧水で、つけた瞬間多少の刺激は感じたが、そのままにメイク をした。夜落としたら目の周りなどがかぶれていた	本人	50-54 歳
石鹸が肌に合 わずかぶれた	洗顔せっけんで顔と手が赤くかぶれた	本人	35-39 歳
	垢が浴落ちる石鹸を暫く使ってみたら、肌がかゆくて仕方なくな った。石鹸を、いままでのものにしたら、直った。	本人	75 歳以上
肌にやさしい という化粧品 (無添加等)を 使ったが、肌が 荒れた	無添加と表示してあったリップクリームで唇の皮がガサガサに むけ始めて、なかなか治らなかった	本人	25-29 歳
	天然成分ということで安心して使用した化粧水で、湿疹が出来 た。それまで、そういう経験が無かったのでびっくりした。 治るまでにかなり時間が掛かった。	本人	25-29 歳
	無添加という石鹸を使って肌がぼろぼろになった。	本人	25-29 歳
	赤ちゃんのも使える肌に優しいと書いてある日焼け止めを、顔と 体につけて日差しに当たった瞬間、日焼け止めをつけた場所すべ てに湿疹ができ、見るだけでも気持ち悪いくらい腫れてしまった	本人	30-34 歳
	天然成分の洗顔石けんや、オイルを使っていたら、カユくなって 皮膚科へ行ったら、かぶれだったので、以来顔も体も素荒いにし たら改善された。	本人	45-49 歳
	添加物があまりないようなので大丈夫と思った化粧水でしたが、 使ってみると痒くなった。	本人	55-59 歳
試供品が肌 に合わずかぶ れた	普段はオーガニックのものしか使用しないのだが、サンプルでも らった化粧水をつかったら顔全体がかゆくなり赤くなってしま った。	本人	20-24 歳
	試供品を使った後、購入。肌がかぶれて顔が腫れ上がった。	本人	40-44 歳
	サンプルで貰った化粧品でかぶれ医者 に薬を処方してもらった。	本人	60-64 歳

(3) 「トイレ」でのヒヤリ・ハットや危害の体験（自由回答方式）

本調査で収集したヒヤリ・ハットや危害体験の収集件数（自由回答による回答方式）を下図に示す。ヒヤリ・ハットや危害体験を自由回答した件数がもっとも多かったのは、「カミソリ・髭剃りによるケガ」、次に多いのは「洗面所での転倒」であった。





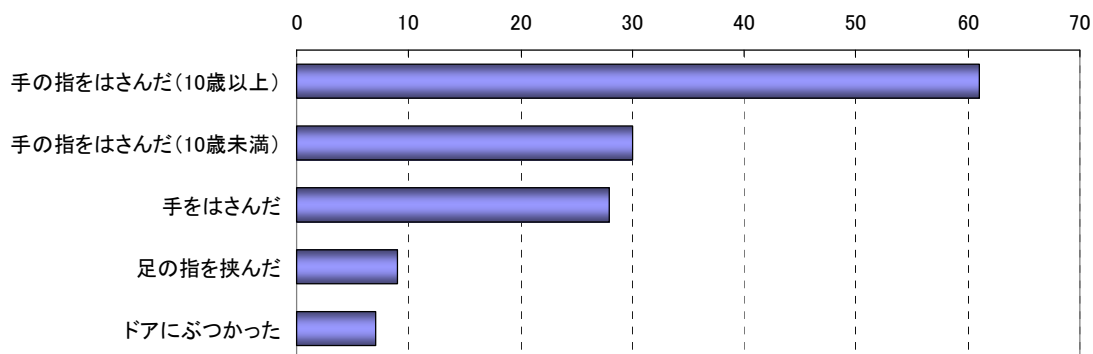
## ア. ドアでの指はさみ

～子供がトイレのドアに足の指を挟んで爪をはがすことも！～

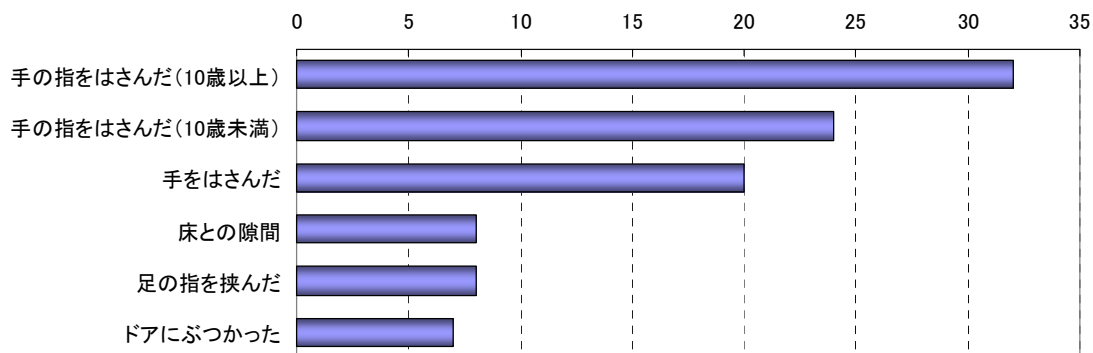
トイレのドアで手や足の指を挟んだ事例が、ヒヤリ・ハットでは 149 件、危害では 99 件報告された。

手の指を挟んだというものが多いが、足の指を挟んだ事例もあった。足の指を挟む事例の中にはドアの下部に通気用のすき間があるドアなど近年普及してきたタイプのドアに関係すると思われる事例もあった。子供の足はドアの下部のすき間に挟まれやすいため、子供がドアで遊ぶことがないように気をつけることが大切である。

### ① ヒヤリ・ハットの主な事例（事例数 149 件）



### ② 危害の主な事例（事例数 99 件）

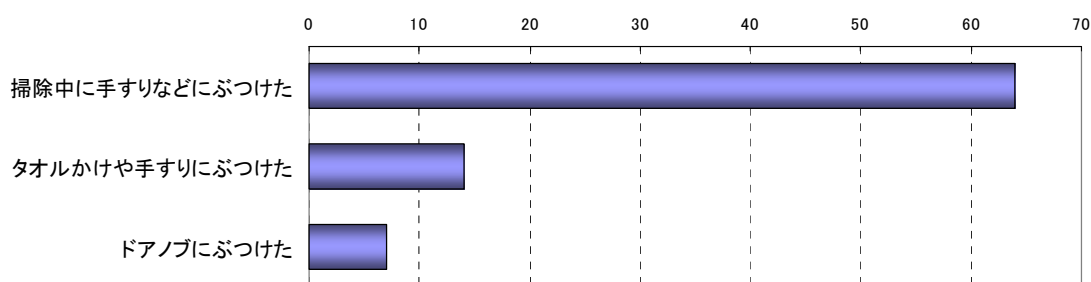


項目	内容	経験者	経験時 年齢
手の指を挟んだ (10歳未満)	4歳の娘がトイレのドアに手の指をはさんだ。	家族	0-4歳
	子供同士でふざけていてドアに指を挟み、爪がはがれた。	家族	0-4歳
	娘が4歳の時、トイレのドアで指を挟んでしまう事故にありました。骨折などはありませんでしたが完治するまで約2カ月通院しました。	家族	0-4歳
	子供が幼児の時、扉の蝶番の方開きに指を差し込んだ。病院でレントゲンを撮ったが、異常はなかった。	家族	5-9歳
	9歳の息子が7歳のとき急いでトイレに入りドアを閉めようとした際、指を挟んでしまった。つめの一部が黒くなった。	家族	5-9歳
	トイレのドアが開いていたのに5歳の孫がドアに手をかけていたら、上の孫がドアを閉めたためドアに指を挟まれそうになった	家族	5-9歳
	自宅トイレで、ドアを閉めたさいに、反対側に隙間があり、その指をはさんだ。	家族	5-9歳
手の指を挟んだ (10歳以上)	ドアを思いっきりよく閉めようとしたら、指を挟んでしまった。	本人	10-14歳
	トイレから出る際、本人でなく通りかかった家族がドアを強く押して閉めてしまい、本人もドアを閉めようとしていた時だったため、おもいきり指を挟んでしまった。	家族	10-14歳
	トイレから出ようとしたところトイレの取っ手ではなく側面をつかんでしまい、危うく指を挟むところだった。	本人	20-24歳
	ドアを閉める時に手の指をはさみ、爪がへこんで内出血した。医者には通わずに治った。	本人	20-24歳
	スライド式の扉に指を挟んだ。ちょっと腫れたていど。	本人	30-34歳
	勢いよくドアを閉めたひょうしに指を挟み、血豆をつくった。	本人	40-44歳
	急いでドアを閉めたら指を挟んだ。痛くてしばらくしてから青く変色した	本人	65-69歳
	うっかりしていて親指をはさみ、少し皮がむけた。	本人	70-74歳
足の指を挟んだ	四歳の子供がトイレのドアで足の指をはさんだ。	家族	0-4歳
	ドアを閉めるときに足の小指を挟んでしまい痛い思いをした。怪我はしなかった。	本人	5-9歳
	トイレから出ようとして後の足をドアに挟んだ。	家族	5-9歳
	トイレを出る時に足の小指をドアの隙間に挟んでしまい血が出た。	本人	20-24歳
	足の運びが遅くなり、指をはさんだ	本人	25-29歳
ドアを閉める時に足の小指を挟んだ。	本人	30-34歳	

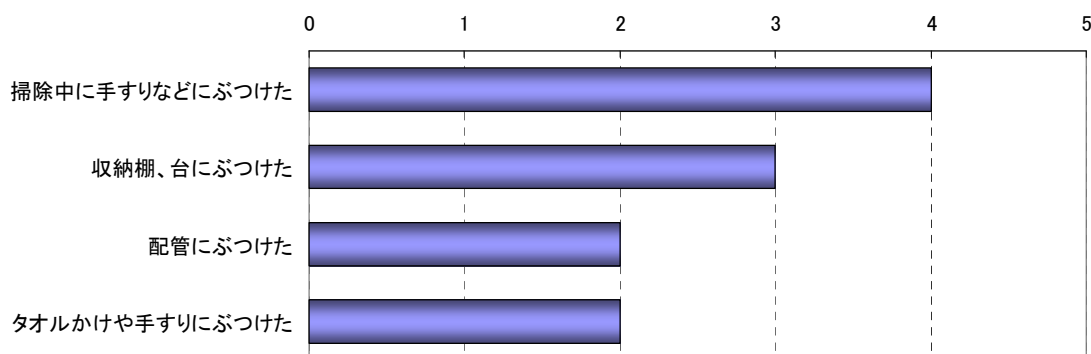
イ. 壁面などの手すりによる打撲  
 ~ 掃除中に頭をぶつけるケースが最も多い ~

トイレに設置された取っ手などによる打撲は、ヒヤリ・ハットでは 110 件、危害では 1 件あった。掃除中に立ち上がる時頭をぶつけたケースが多く、タオル掛け、ドアノブ、ペーパーホルダーなどにぶついている。ケガの内容としては、「こぶができた」、「頭から血が出た」、「あざができた」との記述があった。トイレは、狭い空間であることからぶつけやすい器具の位置に十分注意して行動することが大切である。

① ヒヤリ・ハットの主な事例（事例数 99 件）



② 危害の主な事例（事例数 17 件）



項目	内容	経験者	経験時 年齢
タオル掛けにぶつけた	床の拭き掃除をしていて立ち上がりトイレを出ようとしたら肘をタオル掛けに思いっきりぶつけた。ぶつけたところがアザになってしまい数日間痛みがとれなかった。医者には通わずとくに治療は行わなかった。	本人	20-24 歳
	いつもタオルホルダーに肘を思い切りぶつける。	本人	35-39 歳
	トイレにかかっているタオル掛けに肘を強くぶつけてしまった。	本人	45-49 歳
	トイレの壁面のタオル掛けがステンレスでかなり出っ張っているため肘をよくぶつける	本人	70-74 歳
ドアノブにぶつけた	しゃがんで立ち上がる時に、ドアのノブに思い切り背中をひっかいた。	本人	15-19 歳
	脱いだ衣服を履くために前にしゃがんで上半身を起こそうとしたらドアの取っ手で後頭部を強打しました。	本人	20-24 歳
	狭いトイレなので、掃除をして立ち上がったら腰骨を強くドアノブにぶつけてしまった。	本人	25-29 歳
	トイレの掃除をしているとき、床の掃除をした後、勢い良く立ち上がった際、壁面にある、取っ手（ドアノブではない）に思い切り頭をぶつけた。かなり大きなたんこぶが出来た。	本人	35-39 歳
その他	子供が狭いトイレであちこち移動したりするので、ペーパーホルダーや取っ手に頭をぶついたり、タオルかけに顔をぶついたりした。特に怪我はしなかった。	家族	0-4 歳
	トイレタンクの管のつなぎ目に頭をぶつけ、切れた。	本人	15-19 歳
	水のパイプのつなぎ目のネジ部分によくぶつける	本人	25-29 歳
	トイレの床の拭き掃除中、壁に頭をぶつけた。	本人	30-34 歳
	トイレが狭いので、潜るようにして掃除をするのだが、少し手前で起き上がり、ウォシュレットのパイプに思い切り頭をぶつけた。	本人	40-44 歳
	壁に小さな飾り棚があり前に屈んだ時に頭をぶつけた	本人	40-44 歳
	トイレの横にある台に頭をぶつけた	本人	45-49 歳
	洋式トイレで立ち上がろうと頭を上げたら壁面にある収納ボックスの取っ手で頭を打った。	本人	50-54 歳
	トイレの床掃除をしていたら、狭かったためペーパーホルダーに頭をぶつけた	本人	50-54 歳
	トイレの床を雑巾がけしていて、奥に手を伸ばすとトイレ本体にしょっちゅう頭をぶつける	本人	55-59 歳
	トイレの壁面にある取っ手に腕がぶつかり打撲傷を負った。	本人	60-64 歳
	収納扉が開いていたのに気がつかずおでこを打ってしまった	家族	65-69 歳

#### (4) 浴室等でのヒヤリ・ハットや危害の経験(選択回答方式)

4000人の回答者に、各危害内容に関して、「ヒヤリ・ハットした」「危害にあった」経験の有無及びケガの程度について、選択方式の設問で収集した件数を図4-1に示す。

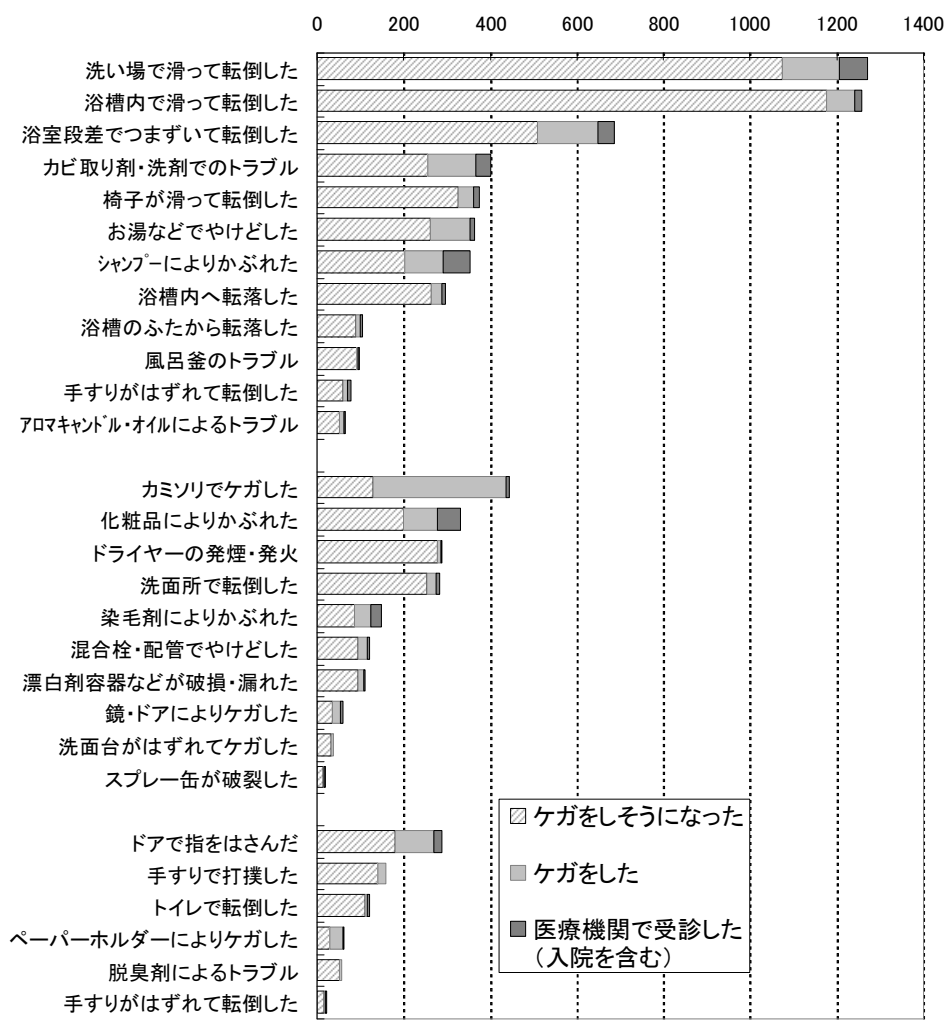
ヒヤリ・ハット・危害の経験は、洗い場や浴槽、洗面所などでの滑り・転倒が多く、次いで浴室の段差でのつまずきによる転倒が多くなっている。

「化粧品」「カビ取り剤・洗剤」「シャンプー」「染毛剤」などでは、かぶれや炎症などの皮膚障害の経験者が多いことがわかった。

ヒヤリ・ハットおよび危害を経験した人のうち、ケガをした人の割合が高いのは、「カミソリによるケガ」「かぶれ・炎症などの皮膚障害」「ドアでの指挟み」などがあげられる。

医療機関を受診した人が最も多いのは「洗い場で滑って転倒」で、シャンプーや化粧品によるかぶれがこれに続く。

入院した事例は、「洗い場での滑り・転倒」2人(75歳以上、60-64歳)「浴室段差でのつまずき・転倒」(75歳以上)「浴槽内へ転落」1人(0-5歳)「浴槽のふたから転落」1人(0-5歳)などがあった。浴室では高齢者と乳幼児は特に注意が必要であると言える。



## ヒヤリ・ハットの経験時の年齢(選択回答方式)

### ① 浴室でのヒヤリ・ハット/危害の経験時の年齢

4000人の回答者に、各危害内容に関して、浴室で「ヒヤリ・ハットした」「危害にあった」経験があったとした回答者に経験時の年齢について選択方式の設問で収集した件数を図5-1に示す。

これまでに浴室で何らかのヒヤリ・ハット/危害にあった経験時の年齢をみると、「浴槽への転落、転倒」、「浴槽のふたからの転落、転倒」の2項目では、10歳未満での割合が高く、それぞれ、49.5%、36.8%と他の項目に比べて低年齢での割合が高くなっている。

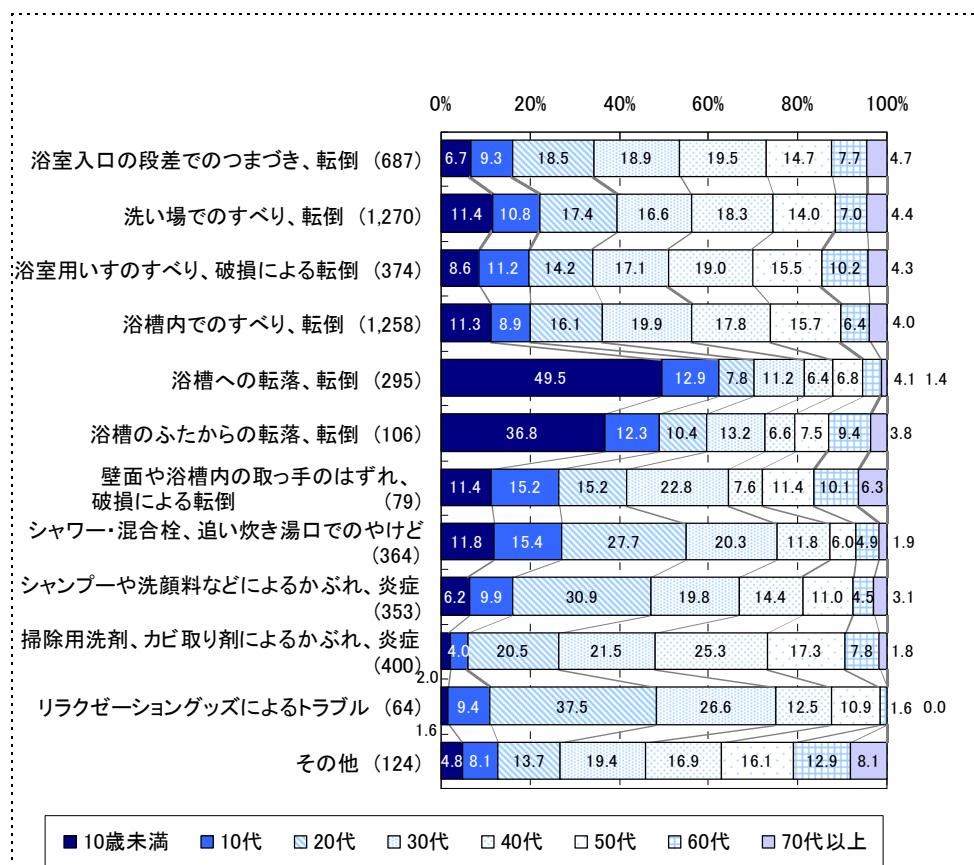


図5-1 浴室でのヒヤリ・ハット/危害の経験時の年齢

## ② 洗面所でのヒヤリ・ハット / 危害の経験時の年齢

4000 人の回答者に、各危害内容に関して、洗面所で「ヒヤリ・ハットした」「危害にあった」経験があったとした回答者に経験時の年齢について選択方式の設問で収集した件数を図 5 - 2 に示す。

これまでに洗面所で何らかのヒヤリ・ハット / 危害にあった経験時の年齢をみると、「蛇口や混合栓によるやけど」は、10 歳未満での割合が 17.4% と他の項目に比べて低年齢での割合が高くなっている。

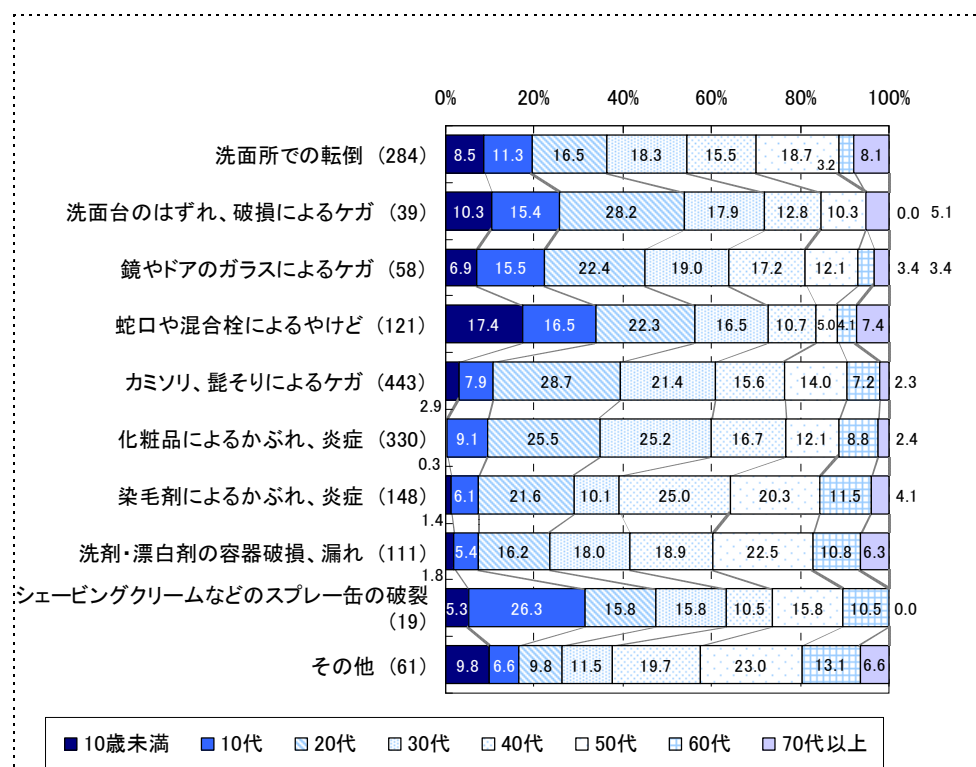


図 5 - 2 洗面所でのヒヤリ・ハット / 危害の経験時の年齢



### ③ トイレでのヒヤリ・ハット/危害の経験時の年齢

4000人の回答者に、各危害内容に関して、トイレで「ヒヤリ・ハットした」「危害にあった」経験があったとした回答者に経験時の年齢について選択方式の設問で収集した件数を図5-3に示す。

これまでに洗面所で何らかのヒヤリ・ハット/危害にあった経験時の年齢をみると、「トイレでの指はさみ」は、10歳未満での割合が34.0%と他の項目に比べて低年齢での割合が高くなっている。

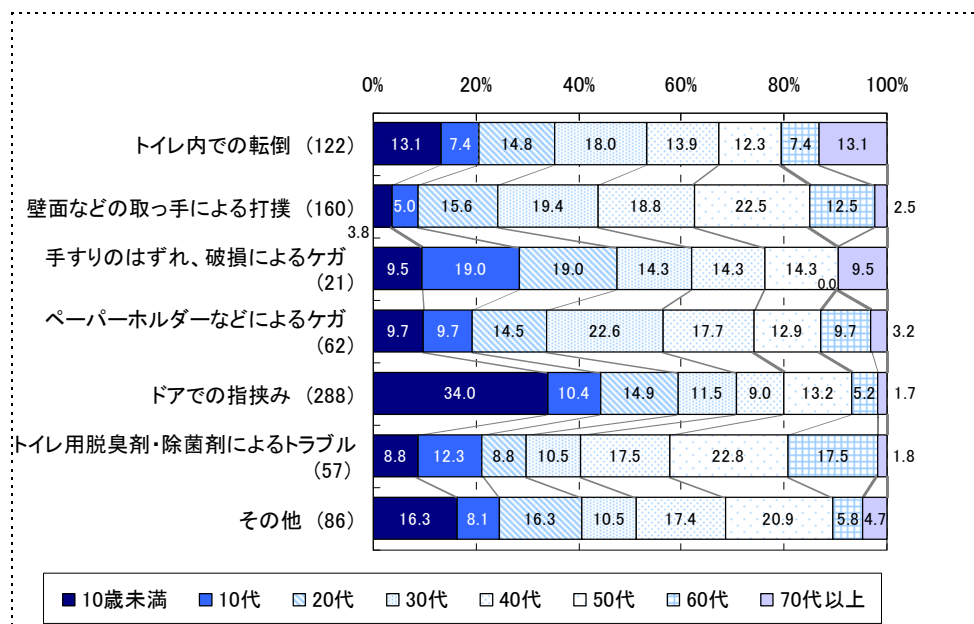


図5-3 トイレでのヒヤリ・ハット/危害の経験時の年齢

## 4. まとめ

東京都に居住する 20 歳以上の男女 4000 人を対象に、浴室・洗面所・トイレでの「ヒヤリ・ハット」体験を調査した。

- (1)ヒヤリ・ハットや危害は、56%の人が浴室で、25%の人が洗面所で、13%の人がトイレで経験があると回答した。浴室・洗面所・トイレのいずれかの場所でヒヤリ・ハットや危害の経験があると回答したのは 63%だった。
- (2)ヒヤリ・ハット及び危害の経験で最も多いのは、洗い場や浴槽での滑り・転倒だった。特に、浴槽での滑りの中では入浴剤で転倒した事例が多く報告された。中には、溺水につながる心配のある事例もあった。
- (3)カビ取り剤、シャンプー、化粧品、染毛剤では、皮膚トラブルの経験が報告された。特にカビ取り剤では、「手袋をせずに掃除していたら手が荒れた」という事例が多かった。
- (4)ヒヤリ・ハット及び危害を経験した人のうち、危害を経験した人の割合が高いのは、カミソリによるケガ、かぶれ・炎症などの皮膚トラブル、ドアでの指挟みだった。

## 5. 結果の活用

- (1) 浴室等での事故を防止するためのポイントをまとめた「お風呂・トイレの危険事故防止ガイド」により、都民へ情報提供する。
- (2) 収集したヒヤリ・ハット体験を蓄積し、安全性に関する調査実施時に活用を図る。
- (3) 業界団体等へ調査結果を情報提供する。